

鋼鉄業界は CO2 削減をコミットする

ブリュッセル、2007.5.7 - 国際鉄鋼協会 (IISI) は、ポスト京都における気候変動に対して、創意に富み国際的な新たなアプローチを開発するべく、鉄鋼業と協力するように政府に要求してきた。CO2 および気候変動に関する新たな政策声明において、IISI 理事会のメンバーは、政府がキャップ・アンド・トレード (Cap & Trade) による排出規制に代わって、CO2 の排出で効率のよい製鉄企業が発展し、効率の悪い企業が衰退することを許容する政策を取り入れるように促している。IISI は、政府が、全ての主要製鉄国が関与する業界独自の枠組を開発・採用できるよう、鉄鋼産業と協働するよう求めている。また、この枠組は、陳腐化した技術の段階的な廃止を促すものである。

政策決定者は、CO2 排出をさらに減少させることができる革新的新技術による解決策を見出すため、鉄鋼業が行う長期的研究を支援することも求められている。

さらに、政府は、これらの革新的技術の実証を推進する政策を開発するよう求められている。また、政府は、報告方法を開発するために、業界と緊密に働くようにも求められている。これらの報告方法は、鉄鋼業界がコミットした自主計画が求められている改善を達成しつつあることを証明するものとなる。

鋼鉄業界のコミットメント

新しい政策には、更なる GHG 排出削減の達成と気候変動と闘うために積極的な行動をとるという鉄鋼業自身のコミットメントが含まれている。鉄鋼業は以下によりこのコミットメントを実証する。

- ・ 近代的製鉄所で使用されている最も効率的な技術を広範囲に実施することを推奨する。
- ・ 鉄鋼生産トン当たりの大気への CO2 排出レベルを急激に削減するための新技術ソリューションを研究開発すること。
- ・ 鉄鋼製品のリサイクルと再利用ならびに鉄鋼副産物の価値を最大限に引き上げること。
- ・ 通常での CO2 排出と目標達成に向けた進捗状況を測定し報告すること。

鉄鋼業界は、需要家との連携で鉄使用製品のエネルギーを改善させる新世代高張力鋼の使用促進にも努める。

IISI 理事会は、情報とベストプラクティスを共有するために、メンバーおよび他の鉄鋼会社に、IISI や他の地域の枠組を介して協働することにより、各自の役割を果たすようにも要求している。

メディアへの問い合わせ: 広報課部長 John Fewtrell

IISI Rue Colonel Bourg 120, B-1140 ブリュッセル、ベルギー

E-メール: press@iisi.be 電話: +32 (0)2 702 89 00 FAX: +32 (0)2 702 88 99